

年 月 日

硫黄酸化物総量規制に係るばい煙発生施設使用計画届出書

大 阪 市 長 様

届 出 者 住 所

氏 名

(法人にあっては、名称及びその代表者の氏名)

大阪市総量規制に係るばい煙発生施設使用計画届出要綱第3条の規定により、工場又は事業場全体の硫黄酸化物に係るばい煙発生施設の使用計画等について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称 (電話番号)		※ 整 理 番 号	
		※ 受 理 年 月 日	年 月 日
工場又は事業場の所在地 (郵便番号)		※ 施 設 番 号	
		※ 審 査 結 果	
硫黄酸化物に係る ばい煙発生施設の 使用計画	別紙のとおり	※備 考 (取 受 印 等)	

参 考 事 項			
工場又は事業場の事業内容		届 出 す べ き 者 が 常時使用する従業員数	
工 場 又 は 事 業 場 の 規 模		資 本 金	
当該届出についての担当部課名及び緊急時連絡先 (電話番号)			

備考 1 ※印の欄には、記載しないこと。

硫黄酸化物に係るばい煙発生施設の使用計画

施設番号	令別表第1の項目番号	施設の種類	施設の設置年月日	施設の規模	原料及び使用する原吸込燃料				脱硫効率	燃料からのSOx排吐量(m ³ /h)	原料からのSOx排吐量(m ³ /h)	換算係数	原吸込燃料使用量の重油換算値(定格W _{SOx} (kL/h))	燃料使用量の重油換算値(t/h)	通常の使用計画				備考												
					燃料の最大燃焼能力(定格kL/h 10 ³ m ³ /h t/h)	種類	混焼割合(%)	硫黄分(%)	比重ρ	総熱量kJ/kg 液体燃料 kJ/m ³																					
合 計										①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑪			⑯	⑯											
										⑧④⑤	⑨⑥⑦	SOx許容排吐量(m ³ /h)				⑭	⑮	⑯	⑰	⑱											
										⑩⑧⑨			燃焼炉排量		⑫	⑬⑫②	⑯	⑰	⑱	⑲											
										③①②			燃焼炉排量		⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲											

備考 1 合計には、交互使用の施設のうち予備の施設として扱うもの、予備の施設及び休止の施設は含めないこと。

2 「燃料使用量の重油換算値」の(kL/h)から(t/h)への換算にあたっては、重油の比重は原則として0.9として算出すること。

年 月 日

窒素酸化物総量規制に係るばい煙発生施設使用計画届出書

大 阪 市 長 様

届 出 者 住 所

氏 名

(法人にあっては、名称及びその代表者の氏名)

大阪市総量規制に係るばい煙発生施設使用計画届出要綱第3条の規定により、工場又は事業場全体の窒素酸化物に係るばい煙発生施設の使用計画について次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称 (電話番号)		※ 整 理 番 号	
		※ 受 理 年 月 日	年 月 日
工場又は事業場の所在地 (郵便番号)		※ 施 設 番 号	
		※ 審 査 結 果	
窒素酸化物に係る ばい煙発生施設の 使用計画	別紙1及び別紙2のとおり	※ 備 考 (受 収 印 等)	-----

参 考 事 項			
工場又は事業場の事業内容		届 出 す べき 者 が 常時 使用する 従業員数	
工場又は事業場の規模		資 本 金	
当該届出についての担当部課名及び緊急時連絡先 (電話番号)			

備考 1 ※印の欄には、記載しないこと。

2 別紙2は、当該工場又は事業場が対象工場等に該当しなくなった場合は不要とする。

窒素酸化物に係るばい煙発生施設の使用計画(1)

施 設 番 号	施設の区分		施設の種類	施設の設置年月日	施設の規模	原料及び燃料の最大燃焼能力(定格) kL/h $10^3 \text{ m}^3/\text{h}$ t/h	使用する原料及び燃料			換算係数			原料及び燃料使用量の重油換算値(定格) W_{NO_x} (kL/h)	使用方法			備考							
	令別表 第1の 項目番号	施設係 数に係 る区分					種類	混焼 割合 (%)	比重	総発熱量 kJ/kg kJ/m ³	原料	燃料		換算 係数	換算 係数	特別の 換算 係数	交 互	予 備	休 止					
合 計																								

備考 1 合計には、交互使用の施設のうち予備の施設として扱うもの、予備の施設及び休止の施設は含めないこと。

2 複数施設を交互使用する場合は、「交互」の欄に○印を記入し、○印の中に交互使用する相手の施設番号を記入すること。

窒素酸化物に係るばい煙発生施設の使用計画(2)

施設番号	施設の区分		単位乾き排ガス量 G _o 、 $\frac{m^3}{L}$ $\frac{m^3}{kg}$ $\frac{m^3}{m^3/h}$	排出ガス量 乾き定格 O ₂ 0%換算 (m^3/h)	総量規制基準・指導基準					施設管理値		NOx対策の内容	使用方法			備考		
	令別表 第1の 項目番号	施設係 数に係 る区分			排出ガス量 ($10^4 m^3/h$)		施設係数		C·V	C _i ·V _i	NOx許容 排出量 Q (m^3/h)	N値 (ppm)	最大NOx 排出量 1/100·N·(V+Vi) (m^3/h)	交 互	予 備	休 止		
					V	V _i	C	C _i						交 互	予 備	休 止		
合 計																		

備考 1 合計には、交互使用の施設のうち予備の施設として扱うもの、予備の施設及び休止の施設は含めないこと。

2 複数施設を交互使用する場合は、「交互」の欄に○印を記入し、○印の中に交互使用する相手の施設番号を記入すること。

3 施設管理値を変更しようとするときは、当該施設に係る施設別NOxデータ整理表（別紙3）を添付すること。

施設別NOxデータ整理表

施設の種類()		施設番号()	※工場・事業場番号()					
測定日	NOx対策名	原燃料の種類及び 原燃料使用量	①負荷 (%)	②実測NOx 濃度[ppm]	③実測O ₂ 濃度[%]	換算NOx濃度 (ppm)	測定法	備考
過去のNOx 測定データを古いも のから順に記入	低NOx対策を講じた時、又 は燃料転換等施設に変更 があった時は、測定日に対 応してその内容を記入	測定時における原燃料の種類及び使 用量 単位は 〔液体 L/h 固体 kg/h 気体 m ³ /h 〕 で記入	測定時 における負荷	測定時におけるNOx濃度	測定時におけるO ₂ 濃度	0 ₂ 濃度が3%の状態に換算したNOx 濃度 $\text{④} = \text{②} \times 21 / (21 - \text{③})$		同機同規模 施設の測定 データ等に ついて記入

備考 負荷及び換算NOx濃度の特性線図を添付すること。

(注) ※印の欄には記入しないこと。

グラフ貼付 又は別紙として添付

[測定データに関する特記事項]
